



〒300-3253 茨城県つくば市大曾根3765-4 TEL&FAX029-895-3775
yoshonencamp@mail2.accsnet.ne.jp http://www2.accsnet.ne.jp/~yoshonencamp/

FOREWORD

レポートにもありました通り、この度、花山キャンプ場に、古農具を手に入れることができました。春の代掻きから始まって、秋、胃袋に入るまで、一通りの行程に必要な道具がそろいました。さて、我々カウンセラーユニオンは、これをどう料理（プログラム開発）しましょうか。夏の間、地元から購入した作物の脱穀体験とか、杵と臼での餅つき体験とか、できるといえばできます。昔の農具の理解、農家の人の苦勞を知る、里山生活に興味関心を育てる、などなど。達成可能な目的もあるでしょう。ただ、それが本当に里山の生活の理解かは疑問が残ります。時間とお金に余裕があれば、春の田植え、夏の稲の世話、秋の収穫など、なんとかプログラム化できないことないでしょう。取り合えず、一連の農作業を経験し、自分で育てた感

はでるかも知れません。しかしながら、やはり、良いところ取りのノスタルジックな体験に終わり、本当の農家の方の生活とはほど遠い内容になります。今回古農具をいただいた経緯は、持ち主が農地と農家を手放し、家を取り壊すことになったからです。また、このような古農具では、現在に市場の原理に到底たとうちできません。キャンパーたちに目を向けてほしいのは、本当はこちらの側面かも知れません。いただいた古農具は、どれも大変貴重で、博物館にでも飾れそうです。これを活かすも殺すも、我々次第。宝の持ち腐れにならぬよう、これらを活かせる力を身につけていきましょう。



NEWS BRIEFS

○活動報告のお願い

次号からは、みなさんの活動をこのニュースレターで紹介して貰いたいと思います。幼少年キャンプ研究会主催事業以外での活動をされた方は、以下の宛先に報告をお願いします。

内容：事業名、対象、日数など
字数：200～300字程度
宛先：s0810697@u.tsukuba.ac.jp

○（再）メンバー紹介にご協力下さい！

ニュースレター3月号でも、所属メンバーをお知らせしたいと思います。今回に載っていない方は、3月4日（金）までに

- ・名前&キャンプネーム
- ・所属、学年
- ・自己紹介、一言

を s0810697@u.tsukuba.ac.jp までお知らせ下さい。

REPORTS

○所属メンバーの紹介 (2月23日まで到着分)

CUの所属メンバーから届いた自己紹介を集めました。これからCU、そして幼少年キャンプ研究会を盛り上げていくメンバーです。熟読しておきましょう。これで全員ではなく、載っていない人もいます。次号に間に合うようにコメントが届くことを期待しています！では、コメント到着順に紹介します。

*名前（キャンプネーム）

- ・所属
- ・一言

*中川佳美（よっちゃん）
・筑波大学体育専門学群3年
・はじめまして!!第一回のニュースレターから登場(写真で...)してしまっただよっちゃんです(*^*)v まだまだ野外初心者ですが、声のでかさややる気だけはあります。これから関わっていく中でよっちゃんの魅力を感じていってくれると嬉しいですよ☆

*佐藤冬果（ふゆりん）
・筑波大学生物資源学類3年
・カウンセラーになりたいくて、花山を支える力になりたいくて仕方がなかった高校生の頃。相談し合ったり、愚痴を言い合ったり出来る同世代の仲間が欲しかったこれまでの大学生活。CUの活動を通して、溜めに溜めまくったキャンプへの想いをおもいきり発散したいと思います。

*岡田成弘（にくまん）
・筑波大学大学院博士後期課程人間総合科学研究科3年
・植物の名前より、ラーメンの方が詳しい、にくまんです。そろそろキャンプネーム変えようかな・・・。
CU アラサー部門代表ということで大人らしい落ち着き

と、守りの姿勢に入るただのビビリをはき違えないように、頑張ります！

* 廣谷奈々 (せん)

・筑波大学体育専門学群 3年
・どうも！せんです！あ、今何でせん？と思いましたね？それはですね、繊細でセンチメンタルで清純だからです。嘘です。一生懸命頑張ります！よろしくお願ひします！

* 岡村裕樹 (岡ちゃん)

・土浦二高 2年
・初めまして！今回 CU に参加する高校 2 年の岡村裕樹と申します。花山には 6 年間参加して、嬌恋は参加したことがありません。将来花山キャンプでカウをやりたいたいと思っているのでよろしくお願ひします。

* 安藤愛 (ペーペー)

・筑波大学 生物資源学類 3年
・はじめまして。キャンプなど参加したことはないのですが、花山の話はよくふゆりんから聞かせてもらっています。私は森林環境教育に興味があり、山に行つて林業家のおじさんたちとお話するのが趣味です。よろしくお願ひします。

* 天貝 亮 (りょう)

・私立つくば秀英高等学校 2年
・何事も楽しみながらやりたいと思います。いろいろな道具の使い方などあまり知らないのて学んでいきたいです。よろしくお願ひします。

* 篠崎 健二 (しのけん)

・びわこ成蹊スポーツ大学 スポーツ学部 生涯スポーツ学科 野外スポーツコース 黒澤ゼミ 三回生
・どーも！東京育ち滋賀在住のしのけんです。CUには花山キャンプ経験者として参加しました。キャンプの魅力、厳しさは自分を大きく成長させてくれ、今の大学にも入りました。将来の、野外の専門家を目指して日々修行中です(*^^)v 自分を一言で表すなら「変」ですw どう変は会つて実際に体験してください(^皿^) ではなく♪

* 小松彩季

・茗溪学園 5年
・今までに花山キャンプは 6 回、つまごいスキーキャンプには 7 回参加しました！元体操部、現水泳部のスポーツが大好きな高校生です！来年度は受験生ですが、

CU の活動には積極的に参加していきたいと思ひます！

* 梶田歩 (やむ)

・筑波大学体育専門学群 4年
・やむです。筑波大の 4 年です。来年度は進級することになっています(あれれ?)。CUには野外技術のレベルアップというのはもちろん、人間的に成長したいなと思つて加入させて頂きました。卒業単位を死守しつつ積極的に活動していきたいです。よろしくお願ひします。

* 田中利空

・茗溪学園 5年
・若いですが、やる気はあります！野外活動もどんどん経験していきたいです。よろしくお願ひします。

* 久米あゆみ (ライス)

・筑波大学生物資源学類 4年
・はじめまして！「ライス」の由来は久米の「米」です★今まではYMCAで活動していました。野外の知識も技術もありませんが「チャレンジ」の気持ちで参加させていただきました。これからよろしくお願ひします！

* 金子ちえみ (ちいぼー)

・順天堂大学 3年
・順大から野外教育ゼミがなくなって 1 年が経ちます。今夏の花山キャンプ以来同年代の野外仲間ができ、嬉しいです。野外で沢山経験を積んで、成長していきたいと思ひます。寂しがり屋のうさぎですがどうぞ、宜しくお願ひします。

* 堀内純平 (新しいのを模索中)

・明治大学経営学部 3年生、NPO 法人国際自然大学校
・はじめまして、こんにちは！NPO 法人国際自然大学校 (NOTS) で在学実習生として活動しています。4 月からは山梨県北杜市日野春の青少年教育施設にて、住み込みで現場 OJT を受けます！兵庫県出身で、昨年度までスポーツ新聞部に所属していました。どうぞ、よろしくお願ひします！



蓑をかぶってご満悦のバク。♪
傍らにあるのが「唐箕」。♪

○花山キャンプ場に農具が！

とあるご縁で、岩手県前沢市の農家の方から杵(きね)や臼(うす)、足踏み脱穀機、唐箕(とうみ：穀物を精選してカラなどを除去する農具)、篩(ふるい、別名とおし)などの農具一式を譲り受けることとなり、CUメンバーからばく、にくまんが受け取りに行ってきました。

受け取った農具たちを、夏の賑やかさとはひと味違う雪景色のキャンプ場へ。しかし、雪のせいで車がキャンプ場まで下りられず、坂の上とキャンプセンターを何往復もすることに。臼はあまりにも重くとても運べなかった(注：古き良き臼は軽くても平均 70kg

はあるらしいですよ)、転がして運びました。それでも大変で、にくまんは翌日筋肉痛に苦しめられました。

農具の登場で、キャンプ場がひと昔前の里山の暮らしに近づいたように思います。

○乗馬キャンプの下見をしてきました！

2月25日、乗馬体験をするため、静岡県にある御殿場ビックマウンテンランチへ、ばく、にくまん、ふゆりん、よっちゃんの4人で行ってきました。なぜ乗馬をすることになったのかというと、春のゆめキャンプで乗馬を試みよう!!という案が出たためです。ばく以外の3人は初めての乗馬体験。馬小屋の掃除をしたり、餌をあげたりと普段できない体験も一緒にしてきました。そんな体験をした後の乗馬はより馬と仲良くなったような気がします。しかし...翌日、お尻の痛みに苦しめられました。(よっちゃん)



参加費：5000円程度（リフト、食費、保険料等）

※人数によって変動します。

・第3回花山山菜温泉ツアー

日程：5月2日（月）夜～5月5日（木祝）

場所：花山キャンプ場

内容：山菜狩り、キャンプ場整備

予定：

1日目 キャンプ場整備、温泉堪能

2日目 山菜狩り、山菜パーティー

3日目 山菜狩り、移動

参加費：

3000円程度（食費、保険料等）

※人数によって変動します。

※バックカントリー研修合宿と、花山ツアーは連続して行う予定です。どちらかみの参加の方は、参加人数によって移動方法などに変更があります。

詳細は、人数が確定し次第お伝えします。



PROFESSIONAL OPPORTUNITIES

○2011年3月月例会

3月月例会を次の通り開催します。

日時：2011年3月23日（水）13:00～18:00

場所：幼少年キャンプ研究会事務局

（つくば市大曾根 3765-4/つくバス北部シャトル大穂庁舎下車徒歩5分）

内容：バックカントリースキーのための雪山講習、地図&コンパス、ビーコンサーチ、懇親会、つまごいスキーキャンプ直前準備

出欠：3月21日（月）までに佐藤（080-1211-8971 /fuyu-sato.0103@docomo.ne.jp）に必ず出欠の連絡をして下さい。

○今後の月例会・研修合宿の予定

・4月月例会

日時：2011年4月17日（日）13:00～18:00

場所：幼少年キャンプ研究会事務局

（つくば市大曾根 3765-4/つくバス北部シャトル大穂庁舎下車徒歩5分）

内容：ASE勉強会、懇親会

出欠：4月11日（月）までに佐藤（080-1211-8971 /fuyu-sato.0103@docomo.ne.jp）に必ず出欠の連絡をして下さい。

・第2回バックカントリースキー研修合宿

日程：2011年4月29日（金祝）～5月1日（日）

場所：山形県月山

内容：バックカントリー

予定：1日目 移動、環境整備、プチツアー

2日目 ビックツアー、雪崩レスキュー講習

3日目 プチツアー、撤収、移動

○書籍紹介

森林学への招待

中村徹／筑波大学出版会／1995円／2010年出版

人類に多大な貢献をしてきた森林。はたしてその実態はどうなっているのか。キャンプ場やスキー場の環境を研究している中村徹先生が、森林の遷移、水や土壌との関係、地球温暖化との関係など、専門家以外にも分かるように説明しています。また、自然科学の視点だけではなく、文学や芸術の視点からも「森」について触れているので、文系の人にもオススメ。約20年前、花山キャンプ場にブナを植える時にアドバイスをくれたのも著者の中村先生。この本で森林学に触れて山に入ると、森の実態を感じることが出来るのではないのでしょうか。

FROM THE EDITOR

次回から、記事も徐々に分担していけたらいいなと思います。順番にお願いするかと思いますが早く引き受けてください。

今回は、第1回月例会直前号ということで月末に発行しましたが、3月号からは月例会の報告を載せて月初めに発行していく予定です。受信メールのチェックをお願いしますね！（By ふゆりん）

